

平成14年10月4日

各位

アイコム株式会社
(コード番号 6820 東証・大証一部)
問合せ先 常務取締役経理部長 福井 勉
電話番号 (06)6793-5301

平成15年3月期中間業績予想(連結及び単体)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成14年5月22日に発表いたしました平成15年3月期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)の中間業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成15年3月期中間業績予想数値の修正(平成14年4月1日～平成14年9月30日)

(ア) 連結業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成14年5月22日発表)	13,150	970	980	570
今回修正予想(B)	12,650	1,510	320	230
増減額(B-A)	500	540	660	340
増減率	3.8%	55.7%	67.3%	59.6%
前年同期(平成14年3月期中間)実績	11,794	919	978	467

(イ) 単体業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成14年5月22日発表)	11,580	730	860	490
今回修正予想(B)	11,390	980	80	50
増減額(B-A)	190	250	940	540
増減率	1.6%	34.2%	109.3%	110.2%
前年同期(平成14年3月期中間)実績	10,554	640	904	469

2. 修正理由

売上高は、前年同期に比べ増収となる見込みですが、無線機事業は欧米市場で順調に推移しているものの、コンピュータ事業はIT投資の冷え込み等により、増収は確保しつつも当初計画に対しては下回る見込みです。また、利益に関しましては、順調な無線機事業の売り上げの増加と、生産子会社の原価低減効果等により、営業利益段階では大幅な増益を見込んでおりますが、為替相場が急激な円高にふれたため為替差損12億1千万円が発生し、経常利益段階以降では従来予想を下回る見込みです。

なお、通期予想につきましては、中間決算発表時に見直す予定にしております。

(注)この発表文に記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因により、実際の数値は当該予想とは異なる場合がありますので予めご承知願います。

以上